## 1学年だより

第 9 号 文京区立文林中学校 令和3年7月2日(金)

## ブラインドサッカー®を体験しました。

6月29日(火)5・6校時に体育館にて、ブラインドサッカー選手の鳥居健人さん(参天製薬)にお越しいただき、ブラインドサッカーを教えていただきました。







- ■ブラインドサッカーを通して、目の不自由な人は行動する時、「怖い」だろうなと思いました。でも周りの人の声が自分を安心にさせてくれるとわかりました。ブラインドサッカーは、みんなが楽しめるスポーツだと思いました。
- ■アイマスクをするとバランスをとるのが難しくなった。ですが、鳥居選手は正確なシュート蹴る ことができて、すごいと思いました。
- ■ブラインドサッカーをやって、クラスメイトとの関わりが深まった気がしました。■ボールを蹴るのが難しかったけれど、蹴れた時はうれしかった。
- ■体験して気付いたことは、アイマスクをして目が見えない状況を作った時、ものすごく不安でした。ですが、チームメイトと工夫して活動に取り組みゴールが決まった時は、とてもうれしかったです。
- ■体験してわかったことは、目が見えないと人はサポートがないと歩くのも怖いということです。
- ■ブラサカをやって、目の不自由な人のサッカーがどれほど難しいかということが分かった。これ からは、信号などで目の不自由な人を見かけたら積極的に声をかけたいです。
- ■ブラインドサッカーはすべての人が一緒に楽しくできるすごいスポーツだと思いました。
- ■やってみてとても難しかった。ゴールの位置がわからなかったが、友達の指示どおりに蹴ってみたらゴールを決めることができ楽しかったです。■目が見えなくてサッカーができて、すごいなと思いました。自分がアイマスクをつけてやってみたら不安と恐怖でいっぱいになりました。自分なりに考えたら、いろんな仲間に支えられ、助けられると、不安と恐怖がなくなるのかなと思いました。
- ■鳥居選手は、耳だけでゴールの位置やボールの距離がわかってすごいなと思いました。

## -お願い-

- 〇来週、夏休みの三者面談の希望調査を配布します。
- ○7月10日(土)は保護者会があります。ぜひご出席ください。





○定期考査の答案返却が終わりました。来週、テストへの取り組みを振りかえるため に学習の記録を持ち帰ります。テスト前だけではなく、日頃の家庭学習を少しずつ 積み上げていけるように、お声掛けと励ましをお願いいたします。